

【注意事項】

令和3年度選抜における「課題解決型記述問題」は事前課題として、提出した答案そのものの採点は行わず、答案の内容について個人面接で試問した。以下に記載する出題の意図は、**個人面接における評価のポイントではない**ことに注意のこと。

数学

問題のテーマは、中学校で学習する「三平方（ピタゴラス）の定理」であるが、小学生は「直角三角形の性質」までしか学習していないことを意識しているかが答案作成上のポイントとなる。

小学校と中学校での学びを関連づけることで理解の深さを示せているか、また、授業計画においては、対象を考慮した上で理解に向けた授業を企画する力があるか、グループでの協働作業を促す実現可能性のある計画を立案する力があるか、そして、それらを論理的かつ適切に説明する表現力があるか、などをポイントとした。

理科

問題のテーマは、中学理科で学習する「光の性質」である。「光」が波であり、「光がとどく」という事はどのようなことであるのかを意識できているかが答案作成上のポイントとなる。

小・中学での学習内容を日常生活で触れる事象と関連づけながら理解の深さを示せているか、また、授業計画においては、対象を考慮した上で理解に向けた授業を企画する力があるか、グループでの協働作業を促す実現可能性のある計画を立案する力があるか、そして、それらを論理的かつ適切に説明する表現力があるか、などをポイントとした。